

鶴 征四郎

皆さまこんにちは、今日は最近少なくなってきた、純クラシックをやります。

最近は、テレビの録画が簡単になり、大容量になってきたのはいいのですが、録画した番組を DVD にするのが難しくなりました。

幸いなことに、我が家には昔使っていた DVD レコーダーがあり、ちょうど 10 年前の 2015 年 11 月 29 日に NHK で放送されたものをダビングして、持ってまいりました。内容は別紙に添付したプログラムからシベリウスの作曲の中で最も有名な交響詩「フィンランディア」とバイオリン協奏曲、ニ短調です。もう一つはシベリウスが作曲した 7 つの交響曲の中で最も有名な第二番がありますが発表時間の関係で割愛します。

私はコンサートホールにはよく行っていて、同組み合わせでは、すべて諏訪内晶子のバイオリンで、ウラディミル・アシュケナージ指揮、フィルハーモニア管弦楽団、サカリ・オラモ指揮、ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団と合わせて 3 回行っています。私は諏訪内晶子の大ファンで、彼女が出演するコンサートにはよく行っています。

シベリウス生誕150周年記念
母国の名門オーケストラで聴く、ザ・ベスト・オブ・シベリウス!!

ハンヌ・リントウ 首席指揮者

フィンランド放送交響楽団

諏訪内晶子 (ヴァイオリン)

Hannu Lintu
Chief Conductor

Violin Akiko Suwanai

Finnish Radio Symphony Orchestra

Sibelius

<ザ・シベリウス・プログラム>

交響詩「フィンランディア」Op.26
Finlandia, Op. 26

ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 Op.47
Violin Concerto in D Minor, Op. 47

交響曲第2番 ニ長調 Op.43
Symphony No. 2 in D Major, Op. 43

2015**11**月4日(水) 19:00開演
サントリーホール

地下鉄 有楽町線 三軒茶屋駅 徒歩10分 / 丸の内線 三軒茶屋駅 徒歩10分
7:00pm, Wednesday, November 4, 2015, at Suntory Hall

チケット料金 (税込)
SY15,000 AY10,000 BY9,000 CY7,000 DY5,000
※学生及び特別料金については裏面をご覧ください。

5月23日(土) 10:00 前売開始 <ジャパンアーツ提携本部会員WEB: 5月8日(金) / 問TEL: 5月9日(土)> <ジャパンアーツひびネット会員WEB: 5月16日(土)>
*ジャパンアーツ提携本部会員WEBで発売になった座席は、以降販売されない場合がございます。

お問い合わせ: ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040 <http://www.japanarts.co.jp/> サントリーホール チケットセンター 0570-55-0017

この3曲はCDもありますが、諏訪内晶子さんの美しいスタイルも含めてコンサート雰囲気も味わっていただくために、DVD録画を使いたいです。

シベリウスについて

ジャン・シベリウスはフィンランドを代表する有名な作曲家です。

1865 年生まれです。日本では尊王攘夷運動の真最中、新選組や、長州征伐の時代で、徳川慶喜が将軍になり、明治天皇が即位する直前です。

亡くなったのが 1957 年です。安保闘争の時代です。92 歳でした。最後の交響曲第 7 番を発表したのが 59 歳のときですから、30 年以上はヘルシンキ近郊の別荘で静かに暮らしていたようです。

諏訪内晶子さんについて

1972 年東京都生まれ。3 歳でバイオリンを習い始め、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コースを卒業後、ジュリアード音楽院修士課程卒。その間、パガニーニコンクール、エリザベート王妃国際コンクールで 2 位。

1990 年、18 歳でチャイコフスキーコンクールのバイオリン部門で最年少にして優勝、世界的な注目を浴びる。

所持するバイオリンはストラディヴァリウス、「ドルフィン」を 20 年間使い、現在はガエルネリ、「チャールス・リード」を使用しています。